

「第 62 回文化財防火デー」に伴う消防訓練を実施 ～1 月 26 日に慈眼寺で～

文化財防火デーにあたり、管内各地に所在する文化財を火災等の災害から保護するとともに、災害時の被害の軽減と消防署員の円滑なる初動体制の確立、並びに市民に対する文化財防火デーの趣旨と火災予防の徹底を図るために消防訓練を実施します。

- 1 日 時** 平成 28 年 1 月 26 日（火）午前 9 時～9 時 30 分
 - 2 場 所** 慈眼寺（三木市久留美 1722）
 - 3 訓練想定** ハイカーのたばこの不始末から山林火災が発生し、炎が強風にあおられ、本堂および銅鐘への延焼危険がある。
 - 4 参加人員** 消防本部、消防署、広野分署から署員 22 名
 - 5 参加車両** 消防本部、消防署、広野分署の消防車両等 8 台
 - 6 実施要領** 別紙図面のとおり
 - 7 その他** 境内には、明治初年に東京両国の回向院から分墓した、鼠形の石の台座に墓碑を乗せた鼠小僧次郎吉の墓が祀られている。
鐘楼には、延慶 2 年（1309）の銘がある県指定文化財の梵鐘がある。
- 問い合わせ先** 三木市消防署 警防第 2 課
電話 0794-82-0119